

2019年度 日本写真学会年次大会 実績

期日：2019年7月4日(木)～7月5日(金)

会場：千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33,

URL: <http://www.chiba-u.ac.jp/access/nishichiba/index.html>

交通：JR 総武線「西千葉駅」徒歩5分, 京成千葉線「みどり台駅」徒歩7分

問い合わせ先：日本写真学会事務局

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内

TEL 03-3373-0724, FAX 03-3299-5887, URL: <http://www.spstj.org/>

・一般社団法人 日本写真学会 学会賞授賞式 7/5(金) 13:20~14:10 1階大ホール

・受賞講演&一般講演 A会場 12件 7/5(金) 9:50~16:10 1階 大ホール

B会場 9件 7/5(金) 11:00~16:10 3階 会議室 4

インタラクティブセッション 3学会合同 20件

ショートプレゼンテーション 7/4(木) 9:30~10:27 1階 大ホール

ポスター発表 7/4(木) 13:00~15:30 3階 レセプションホール

表彰式 7/4(木) 16:00~16:30 3階 会議室 4

第1日 7月4日(木) / July 4 (Thu.)

9:30 - 10:27

インタラクティブセッション - ショートプレゼンテーション 20件 (写真: 9件、印刷: 7件、画像: 4件)

13:00 - 15:30 インタラクティブセッションポスター発表 (3階 レセプションホール)

16:00 - 16:30 表彰式

◎連合会ベストポスター賞：日本の写真黎明期におけるカロタイプの受容に関する研究Ⅲ

○連合会ポスター賞：高品質インクジェット印刷における画像形成技術

安藤千代子 (京都工繊大: 写真)

○連合会ポスター賞：医用3次元コンピュータグラフィックス画像に生じるモアレ低減技術

浜本貴紀 (富士フィルム: 画像)

茂出木敏雄 (大日本印刷: 印刷)

写真学会編集長表彰

○写真学会編集委員長賞：Agナノ粒子を担持したカーボンナノチューブの熱電特性 白石幸英 (市立山口東京理科大)

○写真学会編集委員長賞：電折一現像法銀ナノフィラメント修飾電極の金調色処理条件とバイオセンサー応答 金谷洗希 (千葉大)

○写真学会編集委員長賞：気球搭載エマルジョン望遠鏡のγ線イメージング性能 六條宏紀 (名古屋大)

第2日 7月5日(金) / July 5 (Fri.)

オーラルセッション / Oral Session

【カメラ・撮像素】：5件

A-06A Zマウントシステムの開発 (受賞講演)

市川芳樹 (ニコン)

A-07A M.ZUIKO DIGITAL PRO シリーズレンズの開発 史上初 カメラグランプリ「レンズ賞」3年連続受賞(受賞講演)

田嶋智之, 堀内円嘉, 島崎泰成, 宮田正人 (オリンパス)

A-04 デジタルカメラの色再現における測色の色再現からのずれについて

水口淳 (カメラ・写真技術解説家)

A-05 画素ざらし方式-10億画素-超高解像度カメラ

小川勝久 (キヤノン)

【材料系】：3件

A-03A 液晶性を活用した高品質な多結晶有機半導体材料の開発とそのトランジスタ応用(受賞講演)

飯野裕明 (東京工業大学)

A-01 写真現像により得られる銀ナノフィラメントの構造制御と機能電極への応用;宮下拓真, 柴史之, 大川祐輔 (千葉大学)

A-02 導電性高分子マイクロナノ3Dプリンティングの加工精度向上 山田勝実, 塚野勝頼 (東京工芸大学)

【写真史・画像保存関係】：5件

A-08A 私の古写真研究 (受賞講演)

斎藤多喜夫 (横浜開港資料館元調査研究員)

A-09 写真画像の高付加価値化を考える その1 -ベアト写真と辿る「小田原・箱根」-

高田 俊二 (千葉大学)

A-10 現代美術としての写真-その保存を考える時

白岩 洋子 (白岩修復工房)

A-11 戦中対外グラフ誌の製作状況と撮影者の心情-森堯之が撮影した「朝鮮・1939年」のネガを読む

白山 真理 (日本カメラ財団)

市川 泰憲 (日本カメラ財団)

A-12 CP+2019に見る日本の写真産業

【ニューオングラフィック・原子核乾板】：9件

B-01 原子核乾板による宇宙線イメージング技術の開発の現状

B-02 大室山スコリア丘火山の三次元宇宙線透視に向けた試験観測結果

B-03 原子核乾板を用いた宇宙線イメージング技術のための水中でのニューオンフラックス測定

B-04 原子核乾板デジタルアーカイブス計画 - RUNJOBデータの紹介 -

B-05 CERN-LHCにおけるニュートリノ初観測に向けて

B-06 NINJA実験：原子核乾板とJ-PARC加速器を用いたニュートリノ反応の詳細研究

B-07 tiny fogの観測

B-08 銀粒子の状態分析と暗黒物質用原子核乳剤の改良

B-09 光電子分光による原子核乳剤中の添加剤の状態分析と潜像退行抑制効果の考察

日本写真学会 2019年度(令和元年)学会賞受賞者
今年度の栄えある学会賞の受賞者は以下の方々です。

功労賞:「写真科学の基礎研究と、日本写真学会の運営の両輪でつくされた功労」 大川 祐輔 氏
学術賞:「液晶性を活用した高品質な多結晶有機半導体材料の開発とそのトランジスタ応用に関する研究」 飯野 裕明 氏
技術賞:「M.ZUIKO DIGITAL ED PRO シリーズレンズの開発 ~史上初、カメラグランプリ「レンズ賞」3年連続受賞」
宮田 正人 氏・島崎 泰成 氏・田嶋 智之 氏・堀内 円嘉 氏
技術賞:「ニコンZマウントシステムの開発」 市川 芳樹 氏
論文賞:「銀塩写真感光材料を用いた金微粒子の調整(9)基盤ハロゲン化銀粒子の影響」 久下 謙一 氏・安達 考洋 氏
論文賞:「伝統的手法で抽出されたベニバナ色素膜の緑色金属光沢について一光学的手法による検討一」
矢島 仁 氏・佐々木 麻衣子 氏・山田 勝実 氏
東陽賞:「横浜を中心とした古写真の歴史的研究とその著作出版の業績一幕末明治・横浜開港に始まる日本写真史の研究
と普及一」 斎藤多喜夫氏
コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金:「原子核乾板を用いた次世代ニュートリノ検出器の開発」 福田努氏
小島裕研究奨励金:「デジタル天体写真における大判化。他枚数モザイク画像の撮影と画像処理手法の確立」
土生祐介氏